

平成29年3月7日

豊明市長 殿

申請者	所在地	
	団体名	愛知県立豊明高等学校 ボランティアチーム
	代表者名	丹 下 洋 吾
	電話番号	

市民提案型まちづくり事業交付金実績報告書

平成28年6月1日付け28指令豊市協第65号で交付決定を受けた交付金について、豊明市市民提案型まちづくり事業交付金交付要綱第15条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定された交付金の額 金 50,000 円
- 2 関係書類
 - (1) 事業活動報告書・写真等
 - (2) 事業収支決算書・領収書等の写し
 - (3) その他

事業活動報告書

団体名	愛知県立豊明高等学校ボランティアチーム
事業の名称	豊高ボランティアチームの老人保健施設訪問
実施した事業の内容 (活動内容、実施日時、 場所、参加状況等)	平成 28 年 10 月 8 日（土）14 時～ 於 清水会ひかり老人保健施設 ・吹奏楽部による昭和の懐メロ・日本の唱歌等の演奏 ・生徒会及びボランティア同好会による演劇披露 ・イラストレーション部員作成のメッセージカードのプレゼント 平成 28 年 10 月 30 日（土）14 時～ 於 豊明市総合福祉会館 ・
事業の成果や効果	・施設の入所者の方々に心の拠り所を提供し、楽しい一時を過ごしていただくことができた。 ・活動を通して生徒の社会福祉への理解を深め、思いやりの心を育むことができた。 ・高齢者の方々が喜ばれる姿を目にすることにより、自己の存在意義を実感し、自己有用感を育むことができた。
事業の反省点や課題等	・演劇及び紙芝居は、拡声器を使用しなかったため、聴覚機能が低下した入所者の方には台詞等が聞きづらかったのではないかと。 ・恒例の活動となっているが、本活動を市民の皆さんに広く知ってもらえるよう PR をしていただけるとありがたい。
今後における事業展開	・20 年以上継続している本活動を今後とも継続・発展させていくために、施設の方々からの要望等をお聞きし、改善に努めたい。 ・実施日について老人保健施設との日程調整が難しかったため、施設との日程調整を早めに行いたい。 ・ボランティアチーム以外の生徒も福祉施設でボランティア活動に取り組めるように施設の方と連携して活動の輪を広げたい。 ・本活動を本校のホームページに掲載したり、ケーブルテレビに取材を依頼するなど積極的に地域に情報発信したい。
その他	・今年度本校では、愛知県教育委員会が主催する道徳教育推進事業「明日を拓く人材育成事業」に採択され、多くの生徒が多種のボランティア活動に参加した。本活動もその一つとして、豊明市から資金援助を受けることにより、内容を充実させることができた。

様式第 1 2 号 (第 1 5 条関係)

事業収支決算書

収入			単位:円
科目	予算額	決算額	内訳 (積算根拠)
市交付金	5 0, 0 0 0	5 0, 0 0 0	
自己負担金 (会費等)	2 4, 0 0 0	0	部活動費
事業収入 (受益者負担金)	0	0	
その他収入	0	0	
合計	7 4, 0 0 0	5 0, 0 0 0	

支出			単位:円
科目	予算額	決算額	内訳 (積算根拠)
消耗品費	5 0, 0 0 0	5 0, 0 0 0	楽譜 40,274 文具 9,726
賃借料	2 4, 0 0 0		
合計	7 4, 0 0 0	5 0, 0 0 0	5 0, 0 0 0